

学校だより

－ 心豊かに挑戦する二日比っ子の育成 －



ひびきなだ

－ 元気に登校 笑顔で下校 －

令和5年10月4日

中学校区一貫教育校園 玉野市立第二日比小学校

季節は秋

最近、朝夕がめっきり涼しくなり、とても過ごしやすくなりましたね。季節は、もう秋。読書の秋、スポーツの秋、食欲の秋……。みなさんにとっての秋は、どんな秋ですか。

9月21日（木）、2学期初めての参観日がありました。各学年授業の様子を見ていただきました。そんな中、5・6年生は、体育館で保護者の皆様と一緒に「いじめ」について考える授業を行いました。弁護士の溝手はるかさんに講師をお願いし、「弁護士からみる『いじめ』」というタイトルで、講演していただきました。「困ったら誰かに助けを求める。」「助けてくれる人を見つける。」それができる力をつけてほしい、と訴えられていました。

授業後には、各クラスで学級懇談を行いました。6年生では、10月24日に出発する、修学旅行の説明会も行いました。他の学年も校外学習に出かけるので、楽しみにしている児童も多いと思います。



高齢者疑似体験

4年生が、高齢者の疑似体験をしました。総合的な学習の時間で、「福祉」について学んでいます。いろいろな人の立場に立って考えられるよう、まずは、体験してみました。目にはゴーグル、耳にはヘッドホン、手にはぶよぶよの手袋、足腰にはおもり、そして腰を曲げて歩いてみる。すると、見えにくさ、聞こえにくさ、歩きにくさなど、しっかりと感じ、高齢者はこんなに大変なんだと、改めて知ることができました。



生き物調査

5年生は、総合的な学習の時間の一環として、渋川海岸の生き物調査に出かけました。渋川マリン水族館の岡館長さんに案内していただき、いろいろな種類の生き物を観察したり、触れたりすることができました。シャコ、カニ、エビ、ヒトデ、スズキの赤ちゃんなど、見つけることができました。「われわれ人間の生活環境が大きく影響しているが、子どもたちには、生き物の視点から考えてほしい」と話されていました。



トンボ学生服 Webで工場見学

3年生が、八浜にあるトンボ学生服の工場を、Webで見学させていただきました。トンボからは、尾崎さんが来校し、詳しく説明をしてくださいました。子どもたちは聞きたいことがいっぱい、たくさん質問が出たようでした。

